



社内でこういう声を聞いたことはありませんか？

テレワークが増え、メンバの作業状況が見えにくくなったり、
雑談などの時間も減っているため各自の状況やモチベーションが把握しにくくなっている。

上司へのちょっとした相談が社内SNSだけだと難しい。
すぐ近くの席にいると話しやすいが…

テレワークでちょっとした息抜き的な話題がしづらくなった

テレワークでのコミュニケーションの主体はSNS（チャット）とWeb会議となりました。
SNSでのコミュニケーションでは作業指示や伝達に終始しがちです。
上司と部下の関係性が深まれば、
SNSでも部下から上司に対して報告や相談がしやすくなるのではないか？



どういった関係性の社員にコミュニケーションの課題を感じていますか？ どういったコミュニケーションに難しさを感じますか？

	上司	部下	同僚	顧客	接点がない	パートナー
管理職	2	5	1	1	0	1
専門職	3	9	2	0	2	0
一般社員	10	3	3	0	0	1
合計	15	17	6	1	2	2

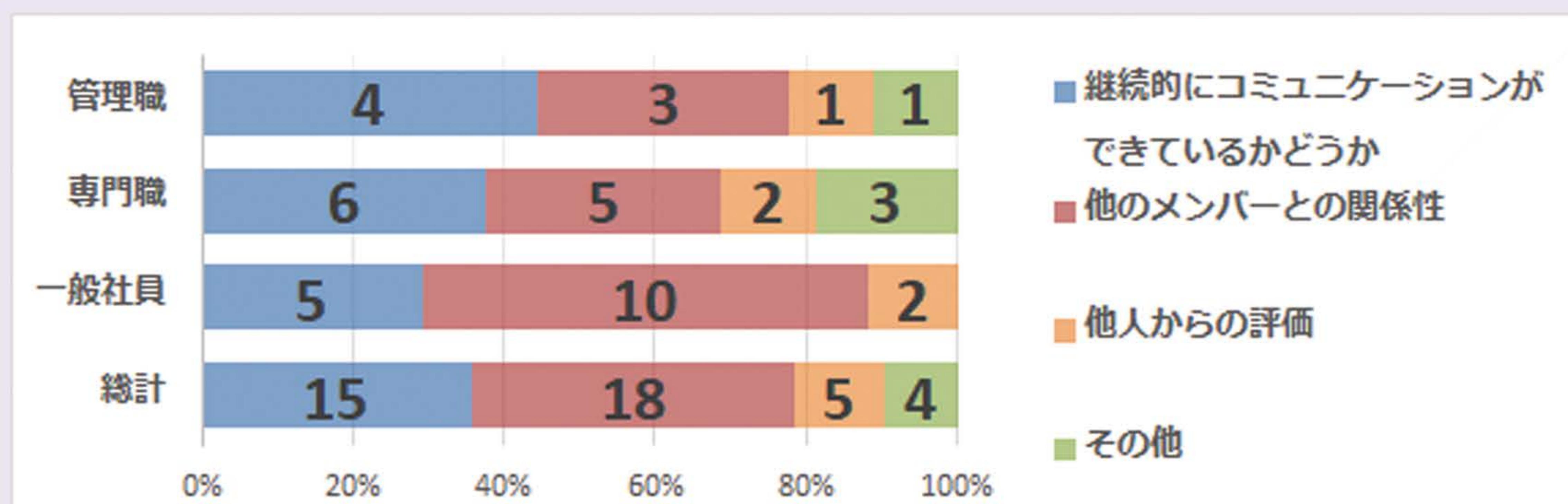
	作業指示	進捗・課題	レビュー	業務報告	相談・質問	雑談	Web会議
管理職	4	5	1	2	5	2	0
専門職	3	6	3	4	9	4	0
一般社員	2	4	3	4	6	2	1
合計	9	15	7	10	20	8	1

サンクスコネクトを使った人たちはどのような変化を感じているのでしょうか。



コミュニケーションが疎遠になっているメンバが
見える化されたため、そのメンバと意識的に会話をした

上司といいねについて話す機会につながり、
上司も部下からのいいねがほしいと分かった。
そのため、上司にも積極的にいいねすることが増えた。



見えなかつたものが見えるようになったことで、
きっかけとなり改善に繋がったようですが、
そもそも新しいツールでは、それをどう使うか（社内運用・文化など）も重要そうです。

